

ひがしいずようちえん

東伊豆町立ひがしいず幼稚園
令和8年 7月号

1学期も終わり、いよいよ夏休みを迎えます。園生活のリズムに慣れ、好きな遊びを見つけ、友達と関わる楽しさを味わいながら、子どもたちはそれぞれのペースで大きく成長しました。毎日の挨拶や身支度、行事への参加など、一つ一つの場面で「自分でやってみよう」とがんばる姿、そして、遊びを楽しくするために工夫したり、不思議に思うことは図鑑などで調べたり、地域の方々との交流を通し、優しさに触れたり、頭・体・心をたくさん動かし、夢中になって遊んでいました。2学期には、さらに考えたり、体を動かしたり、友達との関わりを深める機会が増えるので、夏休みの間に十分パワーをチャージしておいてくださいね。

保護者の皆様には、毎日の送迎や行事ボランティアなどにご協力いただきありがとうございました。夏休み中は、暑さに気を付けながら規則正しい生活を心掛け、夏ならではの体験を楽しんだり充実した夏休みをお過ごしください。2学期には、ひと回り大きくなった子どもたちと元気に会えることを楽しみにしています。

7月のできごと…

お手紙届くかな… (ぞう組さん)

「海外にいる友達に手紙を出したい！」… だけど「どうやって友達のところに手紙を届ける？」話し合いが始まりました。「船で届ける」「パパは遠くまで車の運転ができるから頼んでみよう」などいろいろな意見が出てきました。そして、いろいろと調べ、熱川郵便局にみんなで書いた手紙を出しに行くことにしました。郵便局に着くと局長さんが出迎えてくれて、手紙がどのように友達のところに届くのか丁寧に教えてくれました。手紙を投函した後、特別に郵便局の中を見学してもらい、たくさんの手紙や荷物などの郵便物、郵便物を運ぶための車やバイクも見ることができました。園に戻ると、見たり聞いたりしたことを夢中で先生たちに教えてくれる子どもたちの目はキラキラと輝いていました。数日後、外国のお友達から「お手紙届きました!!」と連絡がありました。お仕事中にもかかわらず、丁寧に対応してくださった熱川郵便局長様、職員の皆様ありがとうございました。



備えあれば憂いなし…



子どもの防災講座を行いました。もしもの時にすぐに動けるようにと“防災ダッグ”を学びました。「地震⇒だんごむし」「火事⇒たぬき」「津波⇒チャーター」など繰り返し行っているの動きを覚えている子もいました。年長、年中さんは地震体験車に乗車。テーブルの足をしっかり持ち、自分の体を守っていました。災害はいつ来るかわかりません！その時のための準備を忘れずに！



熱川小1年生が幼稚園の畑に。「ここにいるよ」「あっちも」と1年生に交じって子どもたちも一緒に虫探しを楽しみました。



小学生と自然な交流ができ、小学生を身近に感じ、就学の期待を膨らめることにつながるの、これからもたくさん交流していきたいと思います。



ルールを守って楽しもう

女性消防団員と消防署員が来園し、花火教室が行われました。「花火は綺麗だけどルールを守らないとあぶない」ことを教えてもらい、実際に花火に火をつける時には緊張した面持ちで花火を持つ姿が見られました。花火教室の後には消防車を見せられました。ホースを持たせてもらったり、「これ何？」と質問したり、興味津々の子もたくさんでした。



いっしょ～い！

「ワッショイ、ワッショイ」と子ども神輿の入場で始まった夏祭り。的あてやボーリング、サッカー、お宝釣り…子どもも大人もゲームを楽しみました。今回は、年長さんが店長、年少中さんは店員になり、ゲームの説明をしたり、準備をしたりと大忙しでしたが、終わった時にはどの子もやり終えた満足感でたくましく見えました。ゲームの後には、チョコバナナ、ミニフランクフルト、ポップコーンやかき氷を食べ、踊りを踊って…心もお腹も満たされ、夏祭りは大成功でした。

